

2017年12月14日
下町ボブスレー合同会社
株式会社NTTぷらら
株式会社アイキャスト

ジャマイカボブスレー連盟の国際大会出場支援について

下町ボブスレー合同会社（本社：東京都大田区、代表社員：細貝淳一、以下 下町ボブスレー）と、下町ボブスレーネットワークプロジェクトのメインスポンサーである株式会社NTTぷらら（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：板東浩二、以下 NTTぷらら）および株式会社アイキャスト（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：板東浩二、以下 アイキャスト）は、下町ボブスレーネットワークプロジェクトが制作したソリ（ボブスレー）を採用し平昌五輪出場を目指す、ジャマイカボブスレー連盟の活動を支援します。



ロゴ入りレーシングスーツを着用する選手とボブスレー

下町ボブスレーネットワークプロジェクトは、大田区の町工場が中心となり、世界のトップレベルへ挑戦する日本製のボブスレーを作り、産業のまち大田区の“モノづくりの力”を世界に発信することを目指すプロジェクトです。現在ジャマイカボブスレー連盟が、本プロジェクトのボブスレーを正式に採用し平昌五輪を目指して活動していますが、資金難のため国際大会に出場できず五輪出場権の獲得が危ぶまれています。このことから、3社による資金援助を決定しました。

NTTぷららおよびアイキャストは、下町ボブスレーネットワークプロジェクト立ち上げ時の2013年より、メインスポンサーとして、両社が運営する映像配信サービス「ひかりTV」のブランドで同プロジェクトを支援してきました。ボブスレー開発のサポートだけでなく、下町ボブスレーと共同でジャマイカボブスレー連盟を支援することにより、“世界の一流メーカーのボブスレーと並び、下町の技術力・モノづくり力をアピールする”という下町ボブスレーの夢の実現を応援していきます。